

## 知っておこう アイヌ文化

# 森野野草園

イランカラブテ。5月は山菜シーズンの本格化と畑の種まきや苗の植え付け作業など、春の到来を実感する季節であります。

さて、皆さんは森野地区（ホロケナシ駐車公園向かい）にある、野草園をご存知ですか？森野野草園には、約40種類余りのアイヌ文化にゆかりが深い植物が植えられているほか、ヒエ・キビといった穀物の栽培や樹木の育成も隣接地で行われており、5月から10月にかけて、見学が可能です（チキサニへ要予約）。例えば、アイヌ語でハルイッケウ（食料の背骨：食料の中心となるもの）と呼ばれる、プクサ（ギョウジャニンニク）やトゥレブ（オオウバユリ）はもちろん、薬として利用したボンライタ（ゲンノシヨウコ）やオトンブイキナ（クサノオウ）、根の有毒部分を取り除いて食用や湿布にしたラウラウ（コウライテンナンショウ）など、ここでは紹介しきれない、アイヌ民族がさまざまな利用した数々の植物が、皆さんのご来場をお待ちしております。



山のイオル「野外学習」の様子

チキサニでは5月14日(土)、森野野草園のこうした植物を知っていただくため、山のイオル「野外学習」を開催いたします。当日は、植物の見学のほか、ギョウジャニンニクなどの山菜と穀物の調理・試食体験、穀物の種まきやジャガイモの植え付け体験などを予定しております。詳細は本紙の「暮らし百科 催し イオル体験交流 政策推進課 アイヌ政策推進室 学芸員 森洋輔」をご覧ください。

問い合わせ先：イオル事務所 チキサニ ☎82-6301

## おもてなしガイド人材養成講座（初級コース）の開講

本町を訪れる観光客により興味を持っていただけるよう、また身近に感じていただけるようなガイドを学びませんか。心構えや必要知識習得を目指す内容です。

**日程** 6月8日(水) 開講式 講座は月2回程度で全13回の予定。

座学：水曜 18時30分～20時30分、フィールドワーク：土曜 10時～12時

※詳細な日程、会場は後日受講生にお知らせします。

※応急救護講習（3時間）では「普通救急救命」の修了証を取得できます。

**費用** 無料 **対象** ガイド活動に意欲のある人（町民以外も歓迎）

**定員** 10人程度（多数の場合は抽選） **締切** 5月20日(金)

**申し込み** 下記に電話・ファクス・メールで申し込みしてください。

産業経済課 観光振興グループ ☎82-8214

ファクス82-4391 Eメール：[kanko@town.shiraoi.hokkaido.jp](mailto:kanko@town.shiraoi.hokkaido.jp)

## 旭山動物園の坂東園長がやって来る

おもてなしガイド人材養成講座の一環として、旭川市旭山動物園の坂東元園長を招いた特別講演会を開催します。入場無料。

**日時** 5月28日(土) 13時30分（開場13時） **会場** 白老コミセン 講堂

**主催** 白老町 **共催** 白老おもてなしガイドセンター **定員** 300人

**申し込み** 上記に電話・ファクス・Eメールで。

問い合わせ先：産業経済課 観光振興グループ ☎82-8214

## 地域おこし協力隊通信



乾藍那さん(34)  
アイヌ文化振興担当(1年目)

Nンいでンガでいた顔も紹介おち関すたの母発事当発アイしまタイ半月振協  
Sガねくを夕風、また絵も増介店にわるのが、信内容を初初信ヌヌ文化  
各も。だ読のの、すと思、40るましやにおるが、を、作るに与私私文化を  
種Sマさんユインの思、40るましやにおるが、を、作るに与私私文化を



<https://shiraoi-ainu.site/>

### 得意のマンガでアイヌ文化を発信

で発信中です。 tanto. tanta.shiraoi をフォローしてみてください。残り任期2年で、やってみたくらいの宝つかあります。町の宝である木彫の文化伝承をするサークルを作ることに。アイヌ民族の子ども遊び道具の作り方を学んで、児童館や町営住宅に寄付することに。こどもの日などにアイヌ民族衣装の試着体験イベントをする予定です。「白老アイヌ映画祭」を企画して、町内各地で展示も同時に行うことなど、どれか一つでも実現できればうれしいです。